

かがやく渋谷

謹賀新年

渋谷区議会自由民主党議員団

あけまして
おめでとうございます

日頃より私ども自由民主党議員団に、温かいご支援、ご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、六月の大阪北部地震、九月の北海道胆振東部地震をはじめ、西日本を中心とした豪雨、さらに連続する台風による被害、また気象庁が「気候災害」と表現したほど多発した熱中症被害と、自然の脅威にさらされた一年でした。これらの自然災害によって個人消費が押し下げられ、一時的ではあります

が実質成長率にも影響を及ぼしました。
そのような中、本年一月十五日に新庁舎が開庁致します。区民の皆様には、永らくご不便をお掛け致しましたが、機能の充実と来庁者の利便性を第一に考えたスマート庁舎として生まれ変わりました。また、有事の際は安全・安心の要である防災の拠点としての機能の充実も図りました。

区政の課題としては、高齢者福祉については、我が会派の提言により実現した高齢者センターの建替がいよいよ着工致しました。さらに便利で有意義な福祉施設となるよう、ハード面のみならず、今後はソフト面でも充実を図ってまいります。

子育て支援では、引き続きあらゆる手法を駆使して、待機児童ゼロの早期実現を目指すとともに、渋谷区版ネウボラの実施を控え、妊娠期から十八歳に至るまで子育て家庭への支援の充実をさらに進めて参ります。

教育については、自民党区議団が永年要望し実現した、区立小・中学校全校の体育館にエアコン設置を、国と都の補助金を活用し、本年夏前を目途に完了させます。また、全小・中学校の児童・生徒と教職員に配備されたICT機器の効果的活用を深化させ、本区独自の「特色ある教育」を進めます。

来年は、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。各種競技が実施される本区においても、区民の皆様はもとより、国内外から訪れる多くの来街者の皆様にも快適で心地よさを感じていただける、安全で安心なまちづくりを進めて参ります。

自由民主党議員団は、今年も区民の皆様の声を区政に反映する責任政党として、議員団一同全力で取組んで参ります事をお誓いし、年頭のご挨拶と致します。

私たちは実現します！

○一月十五日から開庁する新庁舎については、区民の利便性を考慮してワンストップサービスを実現します。

○区立小・中学校体育館の空調設備の実現に続き学校施設のトイレの洋式化・多機能化を早期に進めていきます。

○全区立小・中学校にコミュニティスクールを実施し、地域と共に歩む教育を推進します。

○初台敬老館等の建替えを含め、地域交流センターは区内にバランスの良い配置を行うとともに拡充します。

○本町・初台・幡ヶ谷・笹塚地区のブランド力を引き出し、更に活性化を図ります。

○昨年制定された民泊条例については、区民に不安を与えないよう安全・安心の運用を進めていきます。

○わが会派の提言により実現した高齢者センターの建替えに際し、今まで利用されていた方の利便性を引き続き確保していきます。

○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、区内のバリアフリー化を進めます。

○子育て支援対策については、あらゆる手法を用いて「待機児童ゼロ」の早期実現を図ります。

○妊娠期から十八歳までの、子育て家庭を対象とした総合的支援を強化します。

○十月にオープン予定の新・渋谷公会堂については、区民の文化発信の拠点となる施設を目指します。

